令和6年能登半島地震 被害・復旧状況カルテ

施設等名称	鹿波漁港		
位置図	被害額	鹿波地先	N M
施設概要 発災当初の 状況		D沈下、亀裂、破断、空洞化	J' ⁻
被害状況詳細	 ・6災第1108号 復旧延長 L=318.6m -1.5m物揚場42 L=69.0m、-1.0m物揚場1 L=53.5、-1.5m物揚場35 L=25.1m、船揚場34 L=24.2m、物揚護岸93 L=15.5m、臨港道路43 L=83.8m、物揚護岸31 L=16.7m、船揚場32 L=30.8m ・6災第1109号 復旧延長 L=654.3m 61号護岸 L=331.7m,46号護岸 L=81.4m,59号係船護岸 L=55.0m、45号護岸 L=53.1m、44号護岸 L=47.3m、47号護岸 L=41.0m、48号護岸 L=44.8m ・6災第1110号 復旧延長 L=56.8m -1.5m物揚場64 L=56.8m ・6災第1111号 復旧延長 L=611.7m 67号護岸 L=116.1m,68号護岸 L=147.8m,70号護岸 L=345.4m、8号護岸 L=2.4m ・6災第1112号 復旧延長 L=41.0m 41号護岸 L=25.5m、16号護岸 L=15.5m ・6災第1113号 復旧延長 L=603.9m 関連道71 L=346.6m,関連道69-3 L=145.7m,関連道69-2 L=111.6m 		
復旧状況 今後の方針 (R7.10.1現在)	8月13日災害査定実施 工事発注まで危険箇所はバリケード設置中 (護岸)(B-44~48)(B-61)沈下した水叩工を打ち替える。破断した護岸工を部分的に打ち替える。 (B-59)沈下した水叩工及び胸壁工を打ち替える。 (B-67)(B-68)(B-70)沈下した水叩工を打ち替える。破断した護岸工を部分的に打ち替える。本体工の傾きについては実施設計時に検討。 (物揚場)(64)被災したエプロンを更新する。傾きについては実施設計時に検討。 (臨港道路)(69)(71)被災箇所の舗装を更新する。		
写真	撮影日時		